

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 2 部門第 4 区分
【発行日】平成 26 年 1 月 23 日 (2014.1.23)

【公開番号】特開 2011-148307 (P2011-148307A)
【公開日】平成 23 年 8 月 4 日 (2011.8.4)
【年通号数】公開・登録公報 2011-031
【出願番号】特願 2010-285662 (P2010-285662)
【国際特許分類】

B 3 2 B 17/06 (2006.01)

H 0 1 L 31/042 (2014.01)

【 F I 】

B 3 2 B 17/06

H 0 1 L 31/04 R

【手続補正書】
【提出日】平成 25 年 12 月 4 日 (2013.12.4)

【手続補正 1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】

【請求項 1】

アニール処理したアクリル樹脂板 (A) に、接着層 (C) を介して、厚さが 0 . 0 0 5 ~ 0 . 6 mm であるガラス板 (B) を積層した積層板。

【請求項 2】

アニール処理したアクリル樹脂板 (A) の両面に、接着層 (C) を介して、厚さが 0 . 0 0 5 ~ 0 . 6 mm であるガラス板 (B) を積層した請求項 1 に記載の積層板。

【請求項 3】

接着層 (C) がブロック共重合体を含有する請求項 1 ~ 2 のいずれか 1 項に記載の積層板。

【請求項 4】

キャスト法で製造したアクリル樹脂板 (A) をアニール処理した後、厚さが 0 . 0 0 5 ~ 0 . 6 mm であるガラス板 (B) を接着剤により接着させる請求項 1 ~ 3 記載の積層板の製造方法。

【請求項 5】

請求項 1 ~ 3 記載の積層板を用いた太陽電池モジュール。